

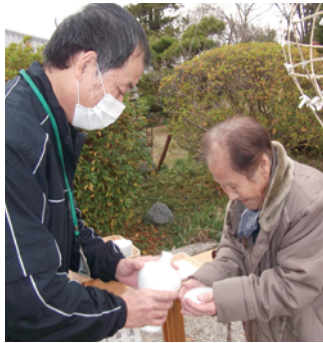
初詣も、新年会でも今年も元気です。

一月五・六日に、大和郡山城内の柳沢神社へ、恒例の初詣に行きました。

デイ&ナイトサービス八重桜の利用者二十五名様と二日に亘って初詣！
合計五十名様が今年も元気でお参りしました。まずはご自分の健康を、次にはきっとご家族の健康とご多幸をお願いされたのでしよう。皆様のすがすがしいお顔が印象的でした。



おみくじも引きました。



お神酒も頂きました。

一月二十二日(土) デイサービス
八重桜で新年会がありました。

新年会の催し物は

- * 職員のカラオケ (利用者の皆様が審査員)
- * 叩いて・かぶって・ジャンケンポン
- * 二人羽織



二人羽織大会

この化粧顔で飲みたくないコーラ！
やめてくんろー！

奈良の風物詩―若草山焼き

若草山焼き行事の起源については諸説あるそうです。三社寺（春日大社・興福寺・東大寺）の説では、山頂にある前方後円墳（鶯塚古墳）の霊魂を鎮めるそまびとの祭礼といふべきだとされていますが、筆者である写真記者は、春の芽生えを良くするための原始的な野焼きのなごりだと考えて、日本人のエコロジカルな思想の結晶であり、遺風だったと思いたい。

佐保川の大宮橋の上から撮影しました。三時半頃の景観と点火後の景観



馳せ走る

食の匠

のひとりごと

西勝康

平成三十三年一月二十日新年の「介席膳」目に楽しい食事の効能は食欲が増進することです。美味しく食べて頂いたかどうかは、食べ残し量（摂取量）で分かります。これからも頑張ります。

二十日の介席膳のメニュー

前菜 ひじき白和え

出し巻（ハム入）

白身魚黄金焼（トビ子入）

しゅうまい

長芋ともずく寒天寄せ

ブロッコリー

梅干

主菜

① 豆乳鍋

② 南瓜そぼろあん掛け

③ スパゲティ・シーチキン和え

フルーツ バナナミルクプリン

最近木曜日の介席膳を楽しみにしています。左手だけの食事ですが、美味しく楽しく頂きます。携帯電話で毎回写真をとっては家へのお土産にしていますヨ。

杉村 智芳子様



左は杉村智芳子様、右は中西フサエ様

かつて、食品関係の仕事をしていましたので、料理は詳しいほうですヨ。時々自分でも食事を作っています。量・味ともオーケーですが、血圧の高い人もおられるので、塩味は気をつけて！

前田 裕様

貴重なアドバイスをありがとうございました





Day garden デイガーデン八重桜



ガーデニングを
楽しんでいきます。

花に命を与え、目を楽しませてもらう。今日は、パンジーなどを植えました。寒いので、屋内と温室内で植栽を行いました。

春が待ちどしくなってきました。今年も元気で大地との会話を…！



ルジエール女史

私たちは、ソシオエステティックを日本に普及させることにより、さまざまな困難を抱えている人たちに、より気持ちよく、より生き生きとした人生を送ってもらいたいと思っています。病気のかたやお年寄りのかたなどが、美しさを求めることは必要でないことと思われがちですが、わたしたちは、そうした人たちの外見を美しくすることだけではなく、感覚を磨き、心の響きをよりよくしていきたくと思っています。こうした美しさは年齢も性別もありません。もつとずつと奥深い、限界のないものなのです。

フランスの ソシオエステティック CODES (ゴデス) を 誕生させた ルジエール女史の情熱！

ソシオエステティック

ソシオエステで、
美しくなりたいです。

乾燥の季節です。特にこの季節は、乾燥による肌のトラブルが多く、乾燥によっての肌のかゆみや肌の荒れが目立ちます。乾燥は単に肌の水分だけの問題ではなく、体の冷えなどからも乾燥を招きます。ソシオエステティックの施術では、皮膚温を少しでも上げるように乾燥が強い方には、直接お化粧水は強すぎるので、温水を用いて清拭させて頂いてから保湿性の高いクリームでマッサージを行います。すると皮膚温も上がり、肌はつややかになります。同時に鏡の向こうにも笑顔がこぼれ、この乾燥も一緒にケアできたように思われます。

ソシオエステイシャン 李清美



ソシオエステ施術中



ソシオエステ施術後

お顔もお心も晴れ晴れと



デイ&ナイトサービス八重桜（西九条町）
新春陶芸教室 — 課題 — 「お地蔵さん」

手指の運動・リハビリテーションの効用とともに感性と創造性の醸成にとつてもためになっていきます。それにしても…お地蔵さんほどの作品も「カワユイ〜！」焼成された完成品をぜひ拝見したいと思えます。

陶芸教室指導員は藤本なつ子先生です。



デイサービス八重桜
新年会

かぶつて・叩いて・ジャンケンポン！若者のどつき合いにお年寄りは大喜び。やつてる若者も結構楽しそうです。ハイ！



昨年六月に本誌「ブルームレター」の発行と同時に始まった「社内研究・研修活動―桜塾」は続いています。

一月十五日（土）の六時から新年第一回目の桜塾がありました。講師は中山社長でした。



八重桜では、社員が軸になった四つの委員会があります。「安全美化小委員会」「接遇小委員会」「新聞レクリエーション小委員会」そして、新しく「給食小委員会」が発足しました。これらは、介護社会での私どもの日々の技術と作法を研究・研修する大切な組織として位置づけられています。

俳句教室発表句

（敬称を略します）

初春や寒くて何もする気なし
初夢の大金ひろふ夢覚めた
初夢になつかし人の顔を見る
お正月過ぎすまもなく七草や
元旦はスゴク賑わう八重桜

政後三美子
伊勢久子
片桐 賀子
吉岡トミエ
北 ヒデノ

（寒いときはーこたつで丸くーですよ。）
（おめでたい夢！良いことがあるといいですね。）
（懐かしい人とあわれてヨカッター！）
（あつという間に七日を迎えて七草粥でしたよね。）
（お正月といえばスゴクー盛り上がりました。）



坂谷 好美（俳句教室担当）

八重桜の掲示板

ステイケア 八重桜

早いもので今年も2番目の月に入りました。
2月は太陽が出ている時間が、朝・晩それぞれ延びることを実感できる時期。梅のつぼみもふくらむ頃となり、春の訪れを感じながらステイの皆様と暖かい春を迎えたいです。

デイハウス 八重桜

遠くから春の足音が聴こえてきそうな2月です。まだまだ寒い中、毎日元気におしゃべりして、笑って、おいしいものを食べて過ごしています。暖房の中、夏よりも水分補給や室内の適度な湿度に心くばりをしています。おかげさまで今日もデイハウスは元気で。

小規模通所介護 デイガーデン 八重桜

デイガーデンでは1月12日に皆さんと一緒にお花の植え替えをしました。ナデシコや色とりどりのパンジーが咲き、お庭がより一層華やかになりました。



「雪の風景」作者/立瀬 宏之氏

デイ&ナイトサービス 八重桜

1月7日 七草粥。
朝早くから施設長が仕込みをし、40人前のお粥を大鍋に炊いて皆様に提供させていただきました。「お家でわざわざ炊かないからここで食べれて幸せ」との感想もありました。

「施設長は料理が好きみたいです。」休みの日は家でも夕食を作っているのじゃないでしょうか？

デイサービス 八重桜

今月は節分ということで、皆さんと一緒に厄除けをしたいと思っております。

旬といえば「春菊」
春菊にはガンを予防するベータ・カロチンが多く含まれています。カロチンは肌の老化を防ぐ効果もありますので女性の方におすすめです。
八重桜で心も身体も若返りしましょう。

居宅介護支援事業所 八重桜

今月は冷え込みますね。冷え込むと膝や腰などの痛みがひどくなります。

私たちのところにも、そんな声がよく届きます。そんな場合、「患部を温めること！」例えば、入浴・カイロ・温かい飲み物などをお勧めしています。もちろん、「かかりつけ医の先生に相談する！」ことは必ず行ってください。

私たちスタッフは、皆様のよき相談役・パートナーとして今後もお付き合いをしていきたいと願っております。

生活に必要な情報をお届けしてまいります

「デイサービス八重桜グループ」と連携し、支援しています。



喜多野診療所院長・沢井病院医員 / 喜多野 章夫

祖父の代から続く診療所を引き継ぎ、在宅支援診療所として、日々地域を走り回っております。「安心できる老後」の為には、気軽にいつでも相談できる医療が不可欠と考え、特に八重桜グループを利用されている方々に対しては、スタッフと24時間、常に連絡可能な状態で連携し、医療面でのサポートをさせて頂いております。普段の通院が困難になっている方も往診しますので、ご不安や、何かありましたらまずは八重桜スタッフまで気軽にご相談下さい。八重桜グループをご利用の方々の急な体調の変化に速やかに対応し、必要に応じて高次専門病院へのご紹介もさせていただきます。

☎0742-20-7205 (担当：八重桜 おおほり 大堀)

幻の神武天皇の墓 ①

坂田 護

「神武天皇のお墓が私の郷里の山中に立っていた。」
 このような言葉を聞いたなら、貴方だったら、ドウシマスか。
 仕事で知り合った大阪在住のN氏という人がお仕事柄
 か淡々とした口調で冒頭の驚天動地の話を語り始めた。

N氏の祖父の弟（以後はM氏と書く）から父へ、そしてその子へと語り継がれた実話である。

N氏の父上にとつて叔父となるM氏は今日の九州電力に合併統合される前の薩摩電気（株）（鹿児島県）に勤務していた。およそ大正後期から昭和の終戦前後までだったそうである。鹿児島県川内市と串木野市の西方海上約30キロに甌島（こしきじま）列島が浮かんでいる。話の舞台はその列島の中の下甌島である。下甌島に電気が初めて通電されたのは、上甌島の昭和5年10月の通電に次ぐ昭和6年7月だった。

M氏が甌島への電力供給計画の下で送電線の鉄塔を建てる場所の調査のために、当時の薩摩電気から派遣されて生まれ故郷の下甌島に降り立ったのは、大正末期から昭和3年ころまでの間だったと思われる。M氏はかつて知ったる下甌島を南北にわたり鉄塔の建設場所を求めて山中を奥深く縦走したという。

そうして、自分の郷里の瀬々野浦の集落の南側の山中で、信じがたい光景に遭遇してしまったという。人知れぬ山中で遭遇したその信じがたい驚愕のモノとは、石で囲われた畳一畳ほどの広さの盛土の中央に屹立した大人の背丈ほどの縦長の立派な石碑であった。M氏ならずともビックリ仰天するのは当たり前だろう。M氏はあまりの衝撃から腰が抜けてしばらくは立ち上がれなかった、という。その石碑には「神武天皇御墓」と刻まれていたからである。

次号につづく

社員投稿欄

川に浮かぶ駅

中西 剛

先日、学生時代に闊歩した京都の街へ近鉄電車で行ってきた。さぞかし懐かしい想いに圧倒されるだろうと期待もしていたが、そうではなかった。街並みに変わりは無かったが、胸に迫るものがない。器の姿は同じでもまるで抜け殻の中を歩くようで、何故か絵空事のような気配なのです。答えは簡単でした。親しく語ったり、付き合ったりした人びとがいないのです。学生割引をしてくれた大衆酒場のおばちゃん、喫茶店のママ、友人たちなど誰一人いないからでした。いまは生まれ育ったふるさとの奈良で、古い友人たちや知人に囲まれて仕事をし、生活をしている。実にあたりまえのようだが、いつでも友人や知人と合える環境が如何にありがたいものかを京都からの帰路で噛みしめていた。

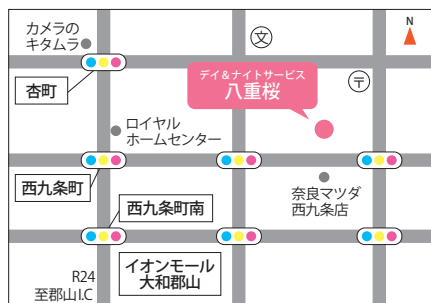
その近鉄電車だが、最近では阪神電車と相互直通運転とかで、「快速急行」で奈良から神戸三宮まで直行できる。その道中の大阪難波駅から尼崎駅を抜けて三つ目の駅に「武庫川駅」がある。この駅に停車することにまったく不満が無い。と言うのも、この駅は幅の広い武庫川に浮かんでいる美しくも珍しい駅なのだ。（写真）

プラットホームは一六六メートルの川幅いっぱいには伸びており、上流には美しい河川敷の彼方に六甲の山々が映えて、用事がなくとも一度は降り立ちたい駅である。春・夏・秋などは水面をなでた涼風が心地よいはずだ。次の停車駅が甲子園なのでこの駅で心洗われた野球ファンも少なくないだろう。だが、寒風吹き抜ける厳冬での下車をあまりお勧めはできない。



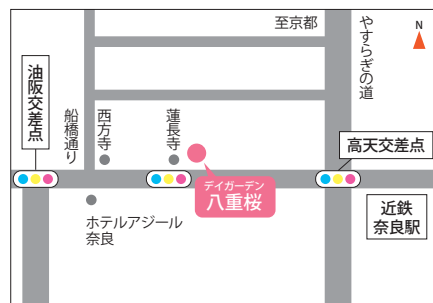
- 公的介護保険指定事業
 デイサービス八重桜（一般通所介護）
 デイハウス八重桜（認知症対応型通所介護）
 居宅介護支援事業所 八重桜
- 自主事業 ステイケア八重桜（短期宿泊所）

〒630-8113
 奈良市法蓮町410番地の2
 TEL:0742-20-7205 FAX:0742-20-7201



- 公的介護保険指定事業
 デイ&ナイトサービス八重桜
 （一般通所介護）

〒630-8453
 奈良市西九条町2-4-3
 TEL:0742-63-5670
 FAX:0742-50-0277



- 公的介護保険指定事業
 デイガーデン八重桜
 （小規模通所介護）

〒630-8247
 奈良市油阪町423
 TEL:0742-93-9080
 FAX:0742-93-9081